



2019年5月9日

各 位

会 社 名 メディアスホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池谷 保彦
 (コード: 3154 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営推進本部長 芥川 浩之
 (TEL: 03-3242-3154 ir.m@medius.co.jp)

特別損失の計上及び業績予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2019年6月期第3四半期決算において、のれんの減損処理を行い、特別損失を計上するとともに、2019年1月31日に公表した2019年6月期の通期業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

また、役員報酬の減額を決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上（のれんの減損）

当社は、2018年7月に株式会社ミタス（以下「ミタス」という）及びディーセンス株式会社（以下「ディーセンス」という）を子会社化いたしました。ミタスは福井県を中心に石川県、富山県にも営業拠点を展開する北陸有数の医療機器ディーラーであり、医療材料の販売は堅調に推移しておりますが、近年の診療報酬改定等の政策動向が北陸地区における大型備品の需要に影響し、当連結会計年度における業績が当初策定の計画を下回って推移しております。また、ディーセンスについても主力取扱製品の症例数が増加していないことから、業績が当初策定した計画を下回って推移しております。両社の今後の業績動向を勘案して回収可能性を慎重に検討した結果、両社の株式取得時に発生したのれん（主にミタスに係るのれん）について、未償却残高の全額（1,092百万円）を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

2. 2019年6月期通期連結業績予想数値の修正

(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	195,000	900	1,430	850	39.02
今回修正予想 (B)	195,000	900	1,430	△450	△20.65
増減額 (B - A)	—	—	—	△1,300	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期通期実績 (2018年6月期通期)	168,135	960	1,435	741	38.12

3. 修正の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益ともに概ね前回発表予想値通りに推移する見込みですが、親会社株主に帰属する当期純利益は上記の特別損失の影響により減少する見込みとなりました。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

4. 役員報酬の減額について

当社は、今般の特別損失の計上及びこれに伴う通期連結業績予想の修正の内容を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下の通り役員報酬の減額を実施いたします。

- ・役員報酬の減額内容

代表取締役社長	報酬月額の 20%を減額
---------	--------------

取締役常務執行役員	報酬月額の 10%を減額
-----------	--------------

- ・対象期間

2019年5月から2019年9月までの5ヶ月間

(注) 上記に記載した業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上